

強化月間 始まるよ～

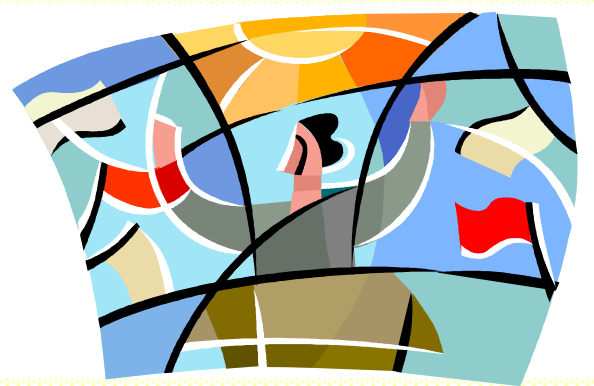
今年も強化月間が始まります！今年の強化月間は10月1日～11月30日までの2ヶ月の期間で取り組まれます。

東日本大震災の復旧活動が続くもとで取り組む強化月間は、助け合い社会を担う協同組合の役割と価値を地域に大きく広げる意義を持つものとなります。また、沖縄医療生協では第四次長期計画の具体化（那覇民主診療所の新築建替え・とよみ生協病院透析新棟建設・高齢者住宅等の介護事業）を進めるにあたって、組合員と職員が協同して年間の目標である7000人組合員ふやし（総組合員の1割）と一億5千万円出資金ふやしの達成を目指しています。こうした中、中部協同病院では組合員ふやし650名、出資金ふやし15,000口を目指して取り組んでいきます。組合員ふやしでは昨年度の1.6倍と厳しいハードルですが、けして無理な目標ではありません。

具体的な個人目標まで設定して全職員が一丸となった取り組みを行っていきましょう。強化月間の意義と目的を理解し、患者様や利用者への声かけなどの取り組みを重視していきましょう。

最後に、10月3日（月）は中協の統一行動日と組合利用率100%デーになっております。強化月間中に年間目標の70%～80%を目指す取り組みの第1歩です。職員全体での取り組みになるよう協力をお願いします。

（総務課 事務次長 嘉数浩明）



原子力発電について考えよう

佐賀玄海原発 見学・学習会

去る八月三十日に、日帰りで行った佐賀県にある玄海原発見学・学習会に参加してきました。沖縄から五名、鹿児島・福岡から合わせると十五名の参加でした。

玄海エネルギーパークで、原子力発電について説明を受けました。実物第の原子炉の模型が展示されており施設の職員により安全性・クリーンエネルギーをアピールしていましたが、一度事故を起こしてしまうと取り返しがつかなくなるのが原発です。人間がやることには『絶対』はありません。

地元で四十五年以上、原発反対運動をしている仲秋善道氏による「玄海原発の危険性」について講演してもらいました。玄海原発一号機は最も老朽化のすすんだ原発でもとも危険な状態というのを聞いて、福島第一原発のような事故が起こらない事を願うばかりです。講演会では原発のことを原発マネーと表現していましたが、玄海町の役場、町民会館、体育館等の施設の充実さには驚き、沖縄の基地との関係性とも似ているような気がしました。

私は原発問題について、未来の子供達に批判されないためにも、私たち一人一人が次世代の事も考えたエネルギー政策を転換する時期にきているのではないかと感じました。

（総務課 新崎あゆみ）

九・一九 「さようなら五万人原発集会」

脱原発を訴える「さようなら五万人原発集会」が九月十九日、東京・明治公園にて開かれました。

作家の大江健三郎さんなど数々の著名人の呼びかけに予想を上回る六万人もの団体、個人が集結しました。これまでの集会では見ることがないほど多くの参加者が会場を埋めつくし、会場に入りきれない団体も会場外に溢れ、熱気がむせ返るほどでした。

集会後は、三つのコースに分かれてデモ行進が行われましたが、数が数だけに列の終わりが全く見えず、その迫力に圧倒されました。各団体ごとの行進で民医連がスタートするまでに行進が始まって二時間かかりました。「原発いらぬ！子どもを守れ！」とシュプレヒコールを上げ、思い思いの格好をした参加者が呼応して元気よく声を上げました。沿道ではびっくりした表情を見せる通行人や手を振る通行人もおり、中には飛び入りで参加する方も多くいました。

今回の集会は、数の多さからくる迫力、インパクトがあり、「脱原発」への大きな一歩になったと思います。しかし、呼びかけ人からの発言にもありましたが、これで終わりではなくこれが始まりだという認識が大切です。継続して訴えていくことが「脱原発」に向けての近道になるように思います。

大江さんは来年三月までに一千万人の署名を集めて、国会に提出する計画です。ここ沖縄からも「脱原発」へ向けて是非協力していきましょう。

（医局事務 伊波達郎）

♪異動しました♪

皆さん、始めまして。8月に、那覇にある沖縄協同病院から異動してきました、薬剤師の高中妙子です。実は、沖縄県ではなく千葉県出身です。沖縄に来た理由としては、「なんとなく居心地がいいから・・・」曖昧な理由ですみません。(笑)

今まで、沖縄協同病院では薬剤師11名で仕事をしていましたが、中部協同病院では私を含め2名になり、様々な面で毎日衝撃の連続です。日々、多くの人に助けられ、なんとか2ヶ月がすぎました。

これからも周りの支えに助けられながら、マイペースで頑張っていきますので、どうぞよろしくをお願いします。

患者様や職員の皆さんも、お時間があれば薬局にも遊びにきて下さい。

(薬局 高中妙子)



9月に2階病棟より外来へ異動になりました。突然の辞令に周囲は勿論、私自身もビックリです。

1年間ほどの病棟経験でしたが多くのことを学びました。出来なかったこと、やり残した事が多くあり、心残りを抱えたままの異動でしたが、外来ではCS・OPe室・訪問診療・訪問看護など多岐に渡る仕事を抱え、また今年度より泌尿器外来、婦人科外来も開設され診療科も増え、課題が山積している中外来業務を覚えることにも必死で、私の頭の中はパニックになっています。外来の頼もしいスタッフに助けをもらいながら日々どうにかやっています。「大丈夫?」とやさしく声を掛けてくださる方にも、顔を引きつらせながら笑っているとありますが、早く自然な微笑みが返せるようにしたいと思います。「なんくるないさ〜」で、これからもやっていきます。今後とも皆様の励ましと協力をよろしくお願いします。

(外来 島袋幸枝)



退院祝い御膳スタートです

ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、去る8月2日より、退院祝い御膳がスタートいたしました!

さて、入院生活における楽しみといえば「食事」だといえる方もいらっしゃると思いますが、退院祝い御膳がスタートいたしました。今後、自己満足だけでなく、患者様や職員の意見を聞き入れながら、塩分や油等を制限される方もいらっしゃると思いますが、患者様は少し物足りなさを感じているのではないかと感じています。そのため、現下、病棟食では調味料の分量やご飯の量を増やす事が出来ません。その為、目で楽しむ食事でも満足できるように「サーブ」の向上を目指し、また利用したいと思ってももらえないような病院づくりに少し貢献できればと思っております。

内容は、通常出している食事を松花堂重箱に詰め、野菜の煮物や使える範囲の食品を一品一品追加します。パセリや飾りを使い、美味しく仕上げたいと思います。ミキサー食やきざみ食はトロリとしている為、少し深い小鉢などを利用していただきます。

退院祝い御膳がスタートして、まだ一ヶ月程ですが、患者様からの「他にないサーブ」等でも嬉しかったこと、残食が少ないことから、とても高評価だと感じています。

これから、私達栄養管理室のスタッフは患者様の満足度更に高めるように「サーブ」の向上を目指し、また利用したいと思ってももらえないような病院づくりに少し貢献できればと思っております。

これから、栄養管理室の取り組みにご注目ください。(栄養管理室 上地 大)



(退院祝い御膳)

健康まつりのお知らせ

来る10月22日(土)の健康まつりも、いよいよ3週間前となりました。健康まつり実行委員会よりお知らせです。今回は、まつりの目玉ともなるメインゲストが決定したことをお知らせいたします!ゲストは「古謝 美佐子」さんを始め、「はいさいん」さん、「春 with P-line」さん等、県出身のアーティストがぞくぞく参加いたします!

また、上記ゲストに加え、今回はまつり会場にピエロのチャーリーブラウンさんがいらっします!出演時間帯などは、これから院内に掲示される『健康まつりニュース』をご覧ください!他にも参加団体や出店などがぞくぞく決定していきます!どうぞご期待ください(^ ^)

(健康まつり 実行委員会)

参加ゲスト



古謝 美佐子さん



春 with P-line さん



はいさいんさん